

令和元年6月4日

報道機関 各位

東北大学国際連携推進機構

**東北大学-ユニバーシティ・カレッジ・ロンドンの
マッチングファンド開始**
—両大学の共同研究のさらなる発展に期待—

【発表のポイント】

- 東北大学とユニバーシティ・カレッジ・ロンドン（UCL）との共同研究のさらなる発展、深化が期待される
- 両大学の共同研究の社会への貢献が期待される

【概要】

昨年12月、東北大学は世界最高峰の研究力をほこるユニバーシティ・カレッジ・ロンドン（UCL）と共同研究マッチングファンドを設立しました。同大学とのこのマッチングファンド実施は日本初です。このたび、応募13件の中から5分野7件の共同研究プロジェクトが採択され、2019年6月から2020年3月まで支援されます。このファンドにより、両大学の共同研究の一層の発展、研究成果の社会への貢献が期待されます。

【問い合わせ先】

東北大学国際連携推進機構

担当 特任准教授 三隅 多恵子

電話 022-217-6311

E-mail: kokusai-k@grp.tohoku.ac.jp

【詳細な説明】

東北大学は、2018年12月、大学間学術交流協定校であるユニバーシティ・カレッジ・ロンドン（UCL）との間で、両大学の共同研究を促進・奨励するためのマッチングファンドの設立に合意しました。本学はこの合意に基づき、すべての分野を対象に（災害科学、生命科学、材料科学、データ科学、高等教育、平等と多様性（Equality and Diversity）の6分野が優先）、両大学の共同研究プロジェクトを募集いたしました。

このたび、両大学による合同審査の結果、下記のとおり7件（災害科学1件、生命科学2件、材料科学2件、データ科学1件、平等と多様性（Equality and Diversity）1件）の共同研究プロジェクトが採択されました。同大学とのこのマッチングファンド実施は日本初です。2019年6月から2020年3月まで支援されるこのファンドにより、両大学の共同研究の一層の発展、研究成果の社会への貢献が期待されます。

分野	東北大学側 主任研究者	UCL側 主任研究者	プロジェクト名
災害科学	今村 文彦 教授 (災害科学国際研究所)	Prof. David Alexander (Maths & Physical Sciences)	Comparison of Cascading Effects in Disasters in Japan and the UK
生命科学	筒井 健一郎 教授 (生命科学研究科)	Prof. Sven Bestmann (Brain Sciences)	Comparative neurophysiology of decision making and action selection
生命科学	坂本 修一 准教授 (電気通信研究所)	Prof. Maria Chait (Brain Sciences)	How auditory scene analysis is affected in healthy aging
材料科学	阿尻 雅文 教授 (材料科学高等研究所)	Prof. Thanh Thi Kim Nguyen (Maths & Physical Sciences)	Novel magneto-optical materials based on organic-inorganic composite
材料科学	熊谷 明哉 准教授 (材料科学高等研究所)	Associate Prof. Chris Howard (Maths & Physical Sciences)	Nanoscale imaging of electrochemical processes in novel nanomaterials for battery and fuel cell applications
データ科学	乾 健太郎 教授 (情報科学研究科)	Dr. Pontus Lars Erik Saito Stenetorp (Engineering Sciences)	Creating a large-scale corpus for machine reading comprehension with human reasoning
平等と多様性	大隅 典子 教授 (副学長(広報・共同参画担当))	Prof. Sara Mole (UCL Provost's Envoy for Gender Equality)	Developing initiatives to extend equality, diversity and inclusion at UCL and TU as part of a developing partnership